

国際整合防爆指針 2015 第 3 編 (JNIOOSH-TR-46-3:2015) 初版と改訂版との相違点

国際整合防爆指針 2015 (Ex 2015) の初版 (2015 年 5 月発行) と改訂版 (2018 年 10 月発行) との相違点は下表に示すとおりである。

ページ	箇条/段落	初版	改訂版	修正理由
表紙	指針名	国際整合防爆指針	国際整合防爆指針 2015	初版発行年の追加
表紙	表題		「(改訂版)」の追加	識別のため
表紙	発行者名	独立行政法人労働安全衛生総合研究所	独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所	組織変更のため
3-1	箇条 2 / 段落 1		段落 1 の末尾に次の文言を追加。 「ただし、技術指針 (JNIOOSH-TR-46) の編については、最新版及びその一つ前の版を適用する。」	防爆電気機械器具の検定において、現行版とその一つ前の版が有効であることを明示するため。
全体		内圧容器	内圧防爆容器	Ex2018 に合わせて用語を変更
全体		安全装置	安全デバイス	Ex2018 に合わせて用語を変更
全体		保護装置	削除	Ex2018 に合わせて用語を変更
3-2	箇条 2 / 文書リスト	JNIOOSH-TR-46-2:2015	JNIOOSH-TR-46-1	同上
3-2	箇条 2 / 活用上の留意点	対応国際規格 (IEC 60079-2:2007) においては、IEC 60079-0:2004 が引用されているが、この編では発行年を限定せず、最新の IEC 60079-0 を引用することとした。これは、IEC 60079-2 が近い将来改正される予定であること、及び	削除	不要であるため削除

		指針全体の技術レベルの統一を図るためである。		
3-10	5.5.3	…ハーメチックシールしたデバイス…	…ハーメチックシール式デバイス…	表現の統一
3-11	5.8/段落3	安全な使用のための特定の使用条件	特定の使用条件	表現の統一
3-11	5.9/注記	今後発行される予定のIEC60079-2第6版では、内蔵バッテリーに対する要求事項が検討されている。	第3編（JNIO SH-TR-46-3:2018）には、内蔵バッテリーに対する要求事項が記載されている。	最新の情報を記載
3-41	附属書 C/図 C.3	封入式内圧防爆構造で、内蔵冷却ファンをもつ回転電気機械の場合	封入式内圧防爆構造で、内蔵冷却ファンをもつ回転機の場合	表現の統一 3.5/指針活用上の留意点を反映
3-42	附属書 C/図 C.4	外部冷却ファンをもつ回転電気機械の場合	外部冷却ファンをもつ回転機の場合	表現の統一 3.5/指針活用上の留意点を反映
奥付			タイトル、発行日、著者、発行者等の変更	現状に合わせて修正
裏表紙	英文表題		(Revised version)の追加	識別のため